

伺います。

支出が大膨張し、予算計上額の三倍の支出になつていゝという私の質問、メディアでも報じていただきました。招待客は、安倍政権、以前は一人前前後だったのが、ことは一八八千二百人。予算額は一千七百六十六万だったのが、年々支出が膨らんで、昨年は五千二百二十九万円というこ

とであります。まずお伺いしますが、ことしの桜を見る会は、開催要項では招待人数は幾らと定めていて、そして、実際、招待状を出した数というのは幾らなんでしょうか。

○井野政府参考人 お答えいたします。桜を見る会の招待者数についてでございますけれども、開催要項におきましては、これは毎年でございますけれども、約一万人ということで、目安として書かせていただいているところでございます。

一方、ことしの実際の招待者数でございますけれども、約一万五千四百人というふうになつてございます。

○宮本委員 一万五千四百人。ちょっと過去をさかのぼって、この五年間ぐらいい、招待状を出した数、教えていただけますか。

○井野政府参考人 過去五年間、さかのぼって申し上げます。平成二十七年でございますけれども約一万三千六百人、平成二十八年、約一万三千六百人、平成二十九年、約一万三千九百人、平成三十年、約一万五千九百人でございます。平成三十一年は、先ほど申し上げたとおりでございます。

○宮本委員 二〇一五年、一万三千六百人。もつと前はどうか。二〇一五年より前の数字はありますか。

○井野政府参考人 この関係の行政文書が保存されているのが平成二十六年以降でございますので、もう一年だけさかのぼることがございます。平成二十六年は約一万二千八百人でございます。

○宮本委員 二〇一四年、一万二千八百人。多

分、その前はもうちょっと少なかったんじゃないかという気も私します。参加人数は、二〇一三年は一万二千人だったんですね。それ以前は一万一千人とか一万人だとか、あるいは一万人を欠けるときもあつたと思います。麻生大臣のときも、いらつしやつたのは一万一千人だったかというふうに思います。

○井野政府参考人 お答えいたします。算は変わらない中で、招待状を出す数がふえているわけですね。これは一体全体、何でこんなにふえていったんですか、招待する数が。

○井野政府参考人 お答えいたします。桜を見る会には、外交団、国会議員、都道府県知事、議長を始め、各界において功績、功労のあつた方々を、各府省庁からの意見等を踏まえ幅広く招待しておりますが、内閣官房及び内閣府において最終的に取りまとめているところであり、結果的に招待者及び参加者がふえたものでございます。

○宮本委員 いやいや、結果的にふえたというじゃ全然説明にならないでしょう。大体、開催要項は毎年一万人目安というふうに書いているわけでしょう、一番初めの答弁では。だったら、その一万人にふさわしいように各府省庁に配分をして推薦してもらおうというやり方を普通はやるものだと思うんですが、なぜそれが結果的にふえたんですか。そのからくりを教えてください。

○井野政府参考人 からくりというものはあるわけではございませんけれども、先ほど申し上げましたとおり、各府省庁からの意見等を踏まえまして、内閣官房及び内閣府におきまして最終的に取りまとめているところでございまして、結果的に招待者及び参加者がふえたものでございます。

○宮本委員 確認しますけれども、各府省庁に対して、これぐらいの規模でというものの、当然一万人という目安があるわけですから、当然出していると思うんですけど、そういうものはないんですか。

○井野政府参考人 各府省庁に対して、一律の基準はお示ししておりません。

○宮本委員 では、一万人を目安なんというのはいくらもないわけですね。どんだんどんぶふやしてございというところでやってきたということですか。

○井野政府参考人 特段、各府省庁に枠というものを設けてはございません。各府省庁からの御意見等を踏まえまして、最終的に内閣官房及び内閣府で取りまとめているところでございます。

○宮本委員 ですから、私が聞いているのは、各府省庁から上がってくるのでしたら、その取りまとめの際に、とりわけたくさん推薦がこの間ふえているところがあるんじゃないですかというのを聞いているわけですか。

○井野政府参考人 招待者取りまとめの過程におけます詳細につきましては、御回答を差し控させていただきます。御返答を差し控させていただきます。

○宮本委員 おかしいじゃないですか。そんなの、答えられない話じゃないでしょう。

○宮本委員 予算の三倍もの支出を行っているわけですよ。国会に対して説明していた三倍もの支出をどんだんどんぶふやして、しかも、開催要項は毎年一万人規模と言いつつながら、どんだんどんぶ招待者をふやしていつている。

○井野政府参考人 どの府省庁からということをしつかり全部把握しているわけではございません。各府省庁からの御意見等をいただきながら、内閣官房及び内閣府で最終的に取りまとめているところでございます。

○宮本委員 ますますわからない回答ですね。さつきは各府省庁から取りまとめた数だと言つて、今度は各府省庁のものがよくわからない。一体全体どうやって招待状を出す仕掛けができていのか、私には全く理解できないですね。

○井野政府参考人 各府省庁からの数というものは、資料が残つてございません。

○宮本委員 各府省庁からの資料は残っていない、それはあえて破壊をしたということなんじゃないか。

○井野政府参考人 各府省庁からの数というものは、資料が残つてございません。

○宮本委員 各府省庁からの資料は残っていない、それはあえて破壊をしたということなんじゃないか。

○宮本委員 ますますわからない回答ですね。さつきは各府省庁から取りまとめた数だと言つて、今度は各府省庁のものがよくわからない。一体全体どうやって招待状を出す仕掛けができていのか、私には全く理解できないですね。

○井野政府参考人 各府省庁からの数というものは、資料が残つてございません。

○宮本委員 各府省庁からの資料は残っていない、それはあえて破壊をしたということなんじゃないか。

○井野政府参考人 各府省庁からの数というものは、資料が残つてございません。

○宮本委員 各府省庁からの資料は残っていない、それはあえて破壊をしたということなんじゃないか。

○井野政府参考人 各府省庁からの数というものは、資料が残つてございません。

○宮本委員 各府省庁からの資料は残っていない、それはあえて破壊をしたということなんじゃないか。

○井野政府参考人 各府省庁からの数というものは、資料が残つてございません。

○宮本委員 各府省庁からの資料は残っていない、それはあえて破壊をしたということなんじゃないか。

○井野政府参考人 各府省庁からの数というものは、資料が残つてございません。